学校番号	313

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	標準「古典探究」　（第一学習社）						
副教材等	改訂版「古典文法要点整理ノート」　（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・古文や漢文などさまざまな文章を通じて「読む能力」を向上させましょう。また、そのために文章から考えたことや感じたことを書いたり周囲に発表したりすることに取り組んでください。
・学習目標を立て、定期考査や小テストに計画的に取り組んでください。
・提出課題は期限を守り、評価基準を理解して取り組んでください。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その性質を理解し適切に使っている。また、我が国の伝統的な言語文化について、理解を深めている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めようとしている。	言葉を通して他者や社会に関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。また言語感覚を磨き、言語活動で効果的に活かそうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	昔話として現代まで継承された話を読み、現実と非現実が入り混じる世界に生きる登場人物の心境を読み取る。 ［教材］御伽草子「浦島太郎」	a：中世の文章を読むために、古文で使われる用言・助動詞の用法や意味について理解している。 b：文章の内容や構成、展開などについて叙述を基に的確にとらえることができる。 c：作品に興味を持ち、事件の展開や登場人物の行動を読み取ろうとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート	ワークシート
	晩年になってまとめられた自伝的日記を読み、少女時代の自分を客観的に見つめた作者増に触れる。 ［教材］更級日記 「門出」 「源氏物語を読む」	a：平安時代の日記を読むために、古文で使われる基本的な助動詞の用法や意味について理解している。 b：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確にとらえることができる。 c：作品に興味を持ち、作者の行動や心情を読み取ろうとしている。また、作者の価値観について考察している	定期考査 小テスト	ワークシート	ワークシート
二学期	歌物語と作り物語の二つの系譜を受け継ぐ長編物語を読んで、人物造形や心理描写の一端に触れる。 ［教材］源氏物語「若紫」	a：平安期の物語を読むために、古文で使われる基本的な敬語の用法について理解している。 b：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確にとらえることができる。 c：作品に興味を持ち、事件の展開や登場人物の行動を読み取ろうとしている。また、物語に託された当時の人々の思いを理解しようとしている。	定期考査 小ト	ワークシート	ワークシート
	古代における臣下の立場を理解するとともに、呉王に対する少孺子の説得の巧みさを読み取る。「人にとっての宝とはどういうものかについて理解を深める。」 ［教材］漢文「不顧後患(説苑)」 「不若人有其宝(新序)」	a：漢文のきまりや訓読について理解している。 b：作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方や感じ方、考え方を深めている。 c：作品に興味を持ち、事件の展開や登場人物の行動を読み取ろうとしている。また、話に込められた寓意を理解しようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート	ワークシート
三学期	作者が動物の話に託した社会や人事に対する思いを読み取り、ものの見方や考え方を深める。 ［教材］漢文「臨江之び」	a：漢文のきまりや訓読について理解している。 b：作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方や感じ方、考え方を深めている。 c：作品に興味を持ち、事件の展開や登場人物の行動を読み取ろうとしている。また、話に込められた作者の意図を理解しようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート	ワークシート
	作者が取り上げている事物や対象、経験などを通して、当時の人のものの見方や考え方に触れる。 ［教材］枕草子第二十二段 「すさまじきもの」	a：平安時代の随筆を読むために、古文で使われる基本的な助動詞の用法や意味について理解している。 b：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確にとらえることができる。 c：作品に興味を持ち、作者の心情を読み取ろうとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート	ワークシート

4　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準・年間の各領域時間数について…　一領域（読むこと）のため記載していない